



Chartered April 11, 1998
THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko Kashihara 4-16-23-402 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kashihara-k28@kxbiglobe.ne.jp Tel. 078-431-3511 〒658-0016 Japan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Henry J. Grindheim (ノルウェー)
 「ともに、光の中を歩もう」 "Let Us Walk in the Light-Together"
 アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"
 西日本区理事 大野 勉 (神戸ポートクラブ)
 2022年に向けて「心身の健康づくりからクラブの健康づくりへ」
 "Healthy mind & healthy body make healthy club"
 六甲部部長 杉本隆人 (神戸学園都市クラブ)
 「共感しあい、支えあおう」
 Empathy each other, Root Y's & YMCA
 芦屋クラブ会長 柏原佳子
 「賜物にしたがって」 "According to the gift"

今月の聖句

彼は答えた。『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また隣人を自分のように愛しなさい』とあります。

<ルカ福音書10:27>

10月第1例会

と き : 2017年10月18(水) 19:00~21:00
 と ころ : ホテル竹園芦屋
 司 会 : 桑野友子ワイズ
 受 付 : 羽太英樹ワイズ・坂東幸子

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 開会点鐘 | 柏原佳子会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 司会 |
| 5. 食前感謝 | 権 甲植 |
| 6. 会食・懇談 | |
| 7. ゲストスピーチ | 柳原高志氏 |
| | 「柳原吉兵衛伝」 |
| 8. 事務報告 | 柏原佳子会長 |
| 各事業委員の報告 | クラブ事業委員 |
| 9. YMCA報告 | 柳原謙介連絡主事 |
| 10. ニコニコ献金報告 | 島田恒ワイズ |
| 11. 誕生日祝い | 柏原佳子会長 |
| | 五十嵐政二 |
| 12. 閉会点鐘 | 柏原佳子会長 |

会 長 柏原佳子
 直前会長 上野恭男
 副 会 長 桑野友子・堤 清
 書 記 上野恭男
 会 計 羽太英樹
 監 事 五十嵐政二
 連絡主事 柳原謙介
 六甲部Yサ・ユース主査 上野恭男

10

Oct., 2017
 244号

BF・EF強調月間

「無から有」

会長 柏原佳子



Uniquely You,
 Beautifully You,
 Bloom together!

BFファンドは Brother food Fund 語源は「法皇様への奉納金」でしたがあまりにも時代錯誤の意味合いから国際協力基金としてワイズメンズクラブに受け継がれています。昔は切手の換金率が世界でほぼ均衡していたことから使用済み切手が脚光を浴びました。ワイズメンズクラブの組織も改正され BF Fund は国際交流事業に含まれ現金での基金が主流となっています。国際交流の一つとしてBFデリゲートがあり日本も昔、この基金を用いて世界の情勢を持ち帰ったワイズメン達が多くおられます。現在は、日本がお返しをできる立場になっていると思います。最近、メールでの情報交換が主流になった中で、美しい切手が貼られた封書が目新しく、その都度思い出す言葉があります。「無から有」、故柏原が作った言葉です。捨ててしまえば小さなゴミでしかないこの使用済み切手に小さな光を与えてあげたいと思いませんか。(教会を通じて他のNPO団体でも生かされていることを覚えます)

9月例会出席表		
第1例会出席者	例会出席率	BF切手
メンバー 13名	出席者 15名	累計 gm
ビジター 6名	メイクアップ 名	
ゲスト 4名	合計 15名	
メネット 4名	在籍者 18名	ニコニコ
コメント 名	(内広義会員1名)	9月 18,400 円
合計 27名	出席率 88.2%	累計 53,500 円

9月第1例会(メネット例会)報告

日時: 2017年9月20日(水)19:00~21:00

場所: ホテル竹園 (敬称略)

出席者: 柏原佳子会長、上野恭男、五十嵐政二、大岩雅典、桑野友子、権 甲植、篠坂幸彦、島田 恒、菅原進、中山豊美、羽太英樹、坂東幸子、柳原謙介(各メン) 五十嵐かほる、島田保子、菅原順子、羽太光子(各メネット)

ゲストスピーカー: 達家彰子(三田オープンガーデン)

ビジター/ゲスト: 尾上尚司(神戸YMCA顧問)、橋本和子、京極美栄子、長内靖子、長沢百合子、山本洋子(神戸クラブメネット)、飯田ふみ子、山田真樹(芦屋西教会)、武貞桂子(桑野友人)



9月の第1例会はメネット例会として五十嵐かほるメネット会長の開会点鐘で始まりました。クラブソング斉唱、聖書朗読と続き、ビジターにはワイズのご友人、特に神戸クラブメネットの方々がお集まり下さり、楽しい会となりました。

皆様のご紹介の後、島田保子メネットの食前の感謝で会食が始まりました。

今回は五十嵐かほるメネット会長の姪御さんのご友人である「三田オープンガーデン」達家彰子様をお招きして、素晴らしいお庭の写真の数々を見せて頂きながら庭づくりのお話を伺いました。



その中で数々の心に残る言葉がありました。「庭づくりをして年を重ねると、人も庭も共に育つ」「庭は地上に出ている花や幹だけでなく土の下には上の

植物を支えるように根が張り巡らされている。この許容量を超えると突如枯れてしまう木が出る」「庭に居て元気にならない訳がない」「庭づくりは土地の力・植物(花)の力に任せること」そして何よりも私の心に残ったのは「知ることは感じることの半分も重要ではない」教会の庭の手入れや小さな我が家の庭の手入れに追われる毎日ですが、これからは楽しんで庭づくりをしたいと思います。

達家先生本当にありがとうございました。その後、第2例会議事録の承認、各部門報告、YMCA報告、今月はビジターのお二方が9月生まれでハッピーバースデーを歌ってお祝いしました。最後に五十嵐かほるメネット会長の閉会点鐘をもって第1例会を感謝の内に閉じました。

羽太光子



六甲部部会に参加して

9月24日第16回六甲部会に参加して参りました。当方は前半のYMCAチャペル式典部門のレポートです。今回も六甲部以外からの参加者も含め、150名もの参加者がありました。新会堂は満席で、最初にバナーセレモニーが行われ、柏原会長は順番でトリになり、大きな拍手を戴きました。その後来賓挨拶、各クラブ中間活動報告等、主なプログラムがありました。しかし、メネット会からの参加となるとあまりにも拘束時間が長く、本来、事務的要素が強い集まりにしては、装飾過多の集会ではなかったかと、感じました。実際、来期は神戸西、三田と続く訳で、会費、食事やエンターテイメントなどは少し控えないと、小クラブには負担となり、ワイズの良さである、質実剛健から少し離れたような危惧を覚えた大会でもありました。タイムオブファーストの精神を生かし、少し質素な大会にして、YMCA会館にいくばくかの寄付をすべきではなかったかと思ってしまう部会でした。



菅原進

神戸 YMCA チャペルでの部会式典が終了後、ワイズ総勢150名が近くのホテル北野プラザ六甲荘に会場を移して4時30分より盛大に懇親会が開催された。オープニングでは【オータム コンサート IN 六甲荘】と題して色々な分野で活躍され、数多くの賞を受賞されている【ソプラノ・西垣千賀子さん】【テノール・西垣俊朗さん】【ソロ ピアノ・山崎祥代さん】の御三方によりカンツォーネ・オペレッタ・ミュージカルナンバーなど数曲が披露され終わりには出席者全員で【花は咲く】を合唱した。続いて西日本区書記・進藤啓介氏による「食前感謝」。そして同次期理事・遠藤通寛氏による音頭にて全員が声高らかに六甲部の益々の発展を祈念して「乾杯」を…。続いて「会食」にはいる。丸テーブルに各クラブ単位に座席がセットされ参加人数の少ない我がクラブは他のクラブと相席にて少々肩身が狭いながらも交流を……。西日本区の遠くからも多くの部の出席があり驚かされた。近畿地方はもとより九州、瀬戸山陰、西中国、中部などで【60名】を超えて……。

地方の各部の堂々たるアピールも素晴らしく、その元気を貰いたい気分……。ワイズスピリッツを大いに共感したのは私だけでは無かったのでは……。最後のプログラム「各クラブの紹介」で我が芦屋クラブを紹介された際、「一人で三人分の声で雄叫び」を私はあげていた。YMCAの歌を全員で斉唱の後、「閉会挨拶」が六甲部長・杉本隆人氏より行われ定時6時に閉会となった。

篠坂幸彦



京都部 9月10日(日)

秋の気配と夏の暑さの残る、装いに迷う季節、9部の部会のスタートです。

ウェスティン都ホテルに総勢 450 名が集い、さながら西日本区大会のよう。大音響とともにスクリーンに震災の映像が映し出され心が揺さぶられ、続いてクラブ数 19 の各会長のバナーセレモニーは壮観！プログラムは防災訓練の実施をテーマに京都市内の各地の大地図をテーブルに広げ関係がなくても一生懸命参加しました。部長は京都部の使命感を担ってこの部会に賭けられると聞いています。スケールの違ったこのような場に芦屋クラブのメンバーも参加すればワイズの面白さも違った角度で伝わると思います。

私は、西日本区大会の実行委員の一人としてカンカン帽を被り舞台の端に立つことよりも、区大会のゴルフ理事杯のお誘いがメイン♪、熊本でのゴルフ参加が大いに役に立ち ZERO クラブ竹園部長やグローバルクラブ会長からも沢山誘って参加します！とお約束いただき、ホットしています。そして芦屋クラブ 20 周年 & クリスマスのお誘いも個人的に参加のお返事がいただけたことも嬉しいお土産です。桑野・柏原が参加。
柏原佳子

阪和部 9月16日(土)

12 時 30 分～天王寺の駅近くのホテルパリアター天王寺で開催された阪和部部会は、150 名ほどの出席者を集め、六甲部も 20 名ほど参加し盛況でした。

芦屋からは柏原会長と上野が参加しましたが、桑野区会計の参加もあり、クラブ紹介ではソコソコアピールが出来ました。クラブメンバーによるバンドに大野理事が参加しての「みんなで歌おう懐かしの曲」では、歌詞カードを見ながら大いに歌いました。

新しい試みとして、テーブルごとのグループディスカッションの時間があり、テーマはなんと EMC についてでした。部を超えた各クラブの EMC への取り組みは新鮮で面白く思いました。お料理もおいしくいただき、お土産は置時計でした。

阪和部部会のホストを務めた大阪サウスの皆さんご苦労様でした。
上野恭男

部会訪問

中部 9月18日(月・祝)

大野西日本区理事運転の車にキャビネット5名が同乗、台風 18 号が日本列島を縦断するとの予報に時間を早めて出発、大分県の河川の氾濫のニュースに心を痛めながらも、快適なドライブで、途中鄙びた温泉の足湯に旅の疲れ(大野理事・進藤書記の運転で私は全く疲れ無し)を取り、前夜祭からの参加となりました。

翌朝はメンバーの案内で金沢城・兼六園ツアーに参加、秋晴れの下、3時間かけて庭園内を歩きましたが、持参のスイカーのお蔭で全く疲れは無く十分に楽しみました。

部会2部は加賀友禅作家の講演、気の遠くなるような染色の行程に、「お高いのも無理はないな」と妙に納得しました。

続いて第3部、金沢クラブ創立 70 周年式典・懇親会では横笛の心に染み入る演奏からはいり、美味しい食事、西日本区大会のアピールも盛り上がりしました。

金沢クラブはメンバー数こそ少ないけれどタレント揃い、本来なら知り合うことのなかった方々との良い出会いに感謝です。

桑野友子

中西部 9月23日(土) Hグランヴィア大阪

講演: 平和の使者「青い目の人形」～90 歳を迎えた人形を訪ねて～

ギューリック博士による「友情人形」は「青い目の人形」として送られ、愛くるしい大きな目からはその後の戦争を想像できません。発見されたときは髪の毛もお洋服も汚れていたそうです。「答礼人形」は豪華な刺繍の振袖姿の日本人形、その楚々とした艶やかな美しさに目を奪われました。その後ボランティア活動でお人形さんたちが集められ、今年 4 月に兵庫で 89 年目の同窓会が開かれたそうです。頭に浮かぶのは「青い目の人形」の童謡です。

懇親会はお料理も美味しくブルーグラスバンド「バックウッズ・マウンテニアーズ」の軽快な音楽に合わせて思わずカントリーダンスを！懇親の場を盛り上げてくれたと感謝していただきました。芦屋クラブが区大会ゴルフ担当ということアピールでき参加と手助けの申し出があったことは大きな収穫でした。

上野、桑野、柏原の3名が参加しました。 柏原佳子

第13回キリスト教講座「列王記 上・下」

列王記はサムエル記と同じく、元々は一巻の書簡でありましたが、一つの巻物に収めるには長すぎるため、上下の二つに分けられました。文献的には一連の歴史書の一つに数えられます。統一王国時代の“ソロモン”の即位から始まるイスラエルの歴史の続きなのですが、そこから王国分裂を経て出来た、北イスラエル王国と南ユダ王国それぞれの滅亡までの歴史的経緯が語られています。つまり列王記はサムエル記で始まった物語を完結するために書かれていると言えます。そこには分裂した両国、それぞれの王の治世が交替に描かれ、両国の出来事が比較できるように書かれ、また二つの王国の王の治世は異なる形式で記述されています。

北イスラエル王の場合、即位したときのユダの王の治世第何年であったか、その首都は何処であったか、何年間統治したか等、その王の否定的な評価などが語られており、南のユダ王国の場合、その王が即位したとき、北イスラエル王の治世第何年であったか、王の年齢、王の母の名、偉大なるダビデ王と比較した評価などが順に記載されています。

又歴代の王たちの言行と共に、エリヤやエリシャなど預言者たちの活躍についても語られています。北イスラエル王国はBC 722年にアッシリアによって滅ぼされ、南ユダ王国はBC 586年にバビロン王ネブカドネザルによって滅ぼされます。神殿は焼け落ち、エルサレムは破壊され、ユダの王を始め国の指導者たちがバビロニアに移住させられました。捕囚となったイスラエルの人々は神様に見捨てられたと考えたことでしょう。そこでは国家滅亡と捕囚という破局への流れが、神様に対する王たちや民全体の背きと神様の裁きの繰り返しの形でまとめられ、また災いの予言とその成就という仕方で意味づけられています。つまり列王記でイスラエルの王は神様に対して誠実で無かったが、神さまが誠実であったことを示していると言えるでしょう。

権 甲植(続く)

9月第2例会議事録(抄)

日時: 9月28日(木) 17時45分~18時30分
 場所: 桑野宅 (敬称略)
 参加者: 柏原会長、五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、
 桑野友子、篠坂幸彦、島田恒、菅原進、羽太英樹、
 中山豊美(ワイス)、五十嵐かほる、菅原順子(メネット)
 ☆17:30から15分間、プリテン10月号編集会議を行った

議事・報告

◇第1例会の予定

- ・11月15日(水) 芦屋市民センター 203号室
 中山豊美ワイス&阪田晃一氏(神戸YMCA余島所長
 福島の子供たちのキャンプディレクター)
 「よしましよ」のお話し 食事は「うな重」
- ・12月23日(土・祝) ホテル竹園芦屋
 20周年記念&クリスマス祝会

◇8月度会計報告

羽太英樹会計からなされ承認

◇第21回西日本区大会実行委員会報告

柏原実行委員がゴルフ大会参加者の状況を報告

◇その他

- ・スクリーン購入を承認 7,800円
- ・故田舎庸男ワイスのメネット利子さんと柏原会長が会談、
 ワイズメンバーの会葬に対するお礼と未納となっていた会費
 全額を支払われた。

20周年記念例会&クリスマス祝会 第2回実行委員会議事録

第2例会に引続いて、18時30分より開催

議事・報告

◇プログラムの検討

- ・奨励は中道基夫YMCA会長(権ワイス欠席の為)
- ・食前感謝は大田厚三郎次期六甲部部长
- ・当日配布するプログラムに芦屋クラブ員の顔写真と氏名
 を掲載する、撮影は菅原ワイス。
- ・10分ほどのPP放映をする
- ・20周年記念誌を作成する(2018年4月ごろ)

◇役割担当

- ・オークション品集め:
 篠坂、菅原、中山
 (各ワイス)
- ・オークションのアシスト:
 参加メネット全員
- ・芦屋駅前にノボリ:
 柳原連絡主事
- ・プロジェクター、スクリーン設置: 大岩ワイス
- ・クロードチアリの案内、フォロー: 菅原ワイス、メネット
- ・会終了後の忘れ物などチェック: 篠坂ワイス
- ・会終了後のDBC交流会: 柏原会長、上野書記

◇その他

- ・次回実行委員会は10月第2例会と同時開催とする
- ・集合時間、タイトル横断幕発注などは次回実行委員会
 で審議する



ゲストスピーカー柳原高志氏のプロフィール
 演題:「柳原吉兵衛伝」
 連絡主事柳原謙介氏の父上、同志社大学卒
 プール学院大学・同短期大学 事務局長
 (財)大阪府青少年活動振興協会 指導員

YMCAニュース

◇2017年度YMCA合同祈禱週

世界YWCAと世界YMCAは、毎年11月の第2週目の日曜日を起点とする1週間を合同祈禱週とし、1904年以来毎年、共に祈りを守ってきました。今年度は11月13日(月)~18日(土)が祈禱週とし、テーマは「立ち上がり、思い切って言いなさい。~抑圧や、差別におかれた人々の声を~」です。

- ・11月13日(月) 7:00~8:00
 朝禱会 三宮キリスト教会チャペル
- ・11月14日(火) 9:00~10:00
 神戸YMCA合同礼拝 神戸YWCAチャペル
- ・11月18日(土) 13:00~15:00
 YMCAセミナー パネルディスカッション
 「キリスト教の香りとYMCA」 神戸YMCAチャペル

YMCAの今後の予定

1) 秋の講演会「私の福祉観」

日時:2017年10月28日(土) 13:00~15:00
 場所: 神戸YMCA三宮会館 チャペル
 講師: 阿部志郎氏(横須賀基督教社会館会長)
 定員: 100名 TEL078-241-7201

2) 中高生に対する保護者・先生の関わり方

お子様の関わり方に悩みを持っている保護者や、中高生に関わられている教育関係者の方々を対象にしたセミナーです。全3回実施。詳細はHPにてご覧ください。
 問い合わせ: 078-793-7435 神戸YMCA高等学院
 ~~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*

芦屋クラブの今後の行事予定

- 10月6日(金)じゃがいもファンド 西宮クラブ濱邸
- 10月11日(水)YMCAチャリティゴルフ キングスロードCC
- 10月25日(水)第2例会&実行委員会 芦屋市民センター
- 11月3日(金)9時~ チャリティーラン しあわせの村
- 11月15日(水)第1例会 芦屋市民センター203号室
- 11月22日(水)第2例会 芦屋市民センター204号室
- 11月30日(木)六甲部交流ゴルフ 千刈CC
- 12月20日(水)第2例会 (場所未定)
- 12月23日(土祝)13時~17時 20周年記念例会
- 12月23日(土祝)17時30分~ DBC交流会

編集後記: ◇やっと秋らしくなりました。金木犀のほのかな香りは、あんなに暑かった夏を忘れさせます。◇今年初頭から夏まで国会と新聞・テレビを賑わせた森友・加計問題は急な解散騒動ですっかり忘れられてしまいました。◇その総選挙も政党の離合集散でドタバタ喜劇の様相、消費税を「子育て世代への投資」「増税の凍結」等々、甘い言葉で国の借金が何百兆円もあるのを忘れたかのようです。◇さて、我々ワイズメンは「権利と義務」を忘れずに「スポーツと食欲の秋」ワイズライフを楽しみましょう。 桑野友子